

モニター氏名	山本 純	市議会返答
提出日	平成31年1月10日	
<p>初めて市議会のモニターを経験しました。議会自体は県、隣の徳島市、小松島市議会と傍聴したことはありました。ですので、議会の様子や進み方、雰囲気などは知っていました。今回の12月定例会において、モニターになったものの残念ながら期間中に議場に伺うことができませんでした。申し訳ない限りです。</p> <p>実際に議場に行けなくても 動画配信で傍聴できることは知っていましたのでモニター自体はそんなに難しくないと思っていました。けれども、意外と時間を取ることが難しく、また何故か動画も配信されておらず(議会期間中 配信されていたように思うのですが?)自分の時間ができた時(正月休み中)には見ることはできませんでした。</p> <p>私自身も最初の集まりのときちゃんと質問しなかったのですが、動画配信に期間の制限などがあるのでしたらきちんと説明しておいてほしかったです。</p> <p>小松島市における議会モニター制度は 今回が初めての試みではあり、最初から何もかもが順調に行われなくても仕方ないかもしれません。今回の不具合を次の機会に生かしていけるようにしてほしいと思います。</p> <p>具体的には 文書による丁寧な説明や必要に応じてのお知らせ(メールでもかまいません)一議会の日程、時間、話し合われる内容、議事録、録画配信の方法(日程、視聴の仕方、変更の有無など)をもう少し丁寧、親切にしていきたいと思います。</p> <p>最後になりましたが、意見書の提出が大変おくれまして申し訳ありませんでした。次の機会においても自身の学び、経験、また小松島のことを知るためにもモニターをさせていただければと思います。</p> <p>議会について</p> <p>議会の進め方としては 決まったやり方があるので言えることはありません。小松島市の議会は 割と笑い声などが上がり雰囲気が良いように思います。ですが、逆にいうと少し緊張感が足りないようにも思います。私ごとをいうための時間ではないのではないのでしょうか? 市政に関連することならば別ですが。</p> <p>議員さんたちの質問する様子を見てみると、緊張する場面もあるのでしょうか? 自身の質問の割に作成された文書をずっとみながら質問されている様子も見受けられます。また、市の返答に対して、それ以上の意見を返すことが少ないかたもおいでます。現状の確認や疑問を投げかけるにとどまる質問だとそうなるのではないのでしょうか。踏み込んで具体的に解決法や自身の進めたい方法などをお持ちであれば提案もでき、さらなる議論につながるのではと思います。</p> <p>質問している内容、問題点など 熟知している議員さん、熱心な議員さん、そうでない議員さんとおられるように思いました。ひとえに理念、ビジョンの違いによるものなのだろうと推察したりしました。ですが、私自身の無知よりそう見えるのかもしれませんが。今後も勉強させていただきます。</p>		<p>・動画の配信に関しては、処理の遅れもありご迷惑をお掛けしたことをお詫びいたします。今後は、本会議、委員会等の開催後、一定期間(20日程度)内には配信できるよう努力してまいりたいと考えております。</p> <p>・ご意見ありがとうございます。今後、モニターの皆様へは、何をどのようにしていただきたいのかをより明確にお知らせできるような方策を検討して参ります。</p> <p>・本会議を傍聴してのご意見ありがとうございます。議員へ申し上げます。</p> <p>・本市においては、一般質問の質問方式は一つの質問ごとに答弁する「一問一答形式」をとっています。「一問一答形式」は、論点等を明確にできる反面、ご指摘のように現状の確認等にとどまってしまう場合もあるかと思えます。</p> <p>なお、質問の内容等については議員個人の考えに委ねられておりますことから、いただいたご意見を議員へ伝えます。</p>

池淵議員の教員の働き改革プランに関する質問を聞いていて思ったことがあります。議会運営には関係がありませんがお知らせします。教員の働き方改革は大いに賛成ですが、現場における勤務時間の削減ができたところで持ち帰りの仕事が増えたのでは意味がないし、また持ち帰りの仕事を減らすことを推奨しようとしても、実際そこにこなさなければいけない業務が山積みでは改善されないでしょう。教育現場における最大の問題点はこなさなければならない業務量に対して教員やそれに準ずるサポート人員が少なすぎることです。発達障害やLGBTQ、様々な理由による不登校児の増加など子供達の抱える問題に対処しきれない現状を保護者として強くにかんじています。人員不足に鑑みボランティアを申し入れても折角の申し出にも対応しきれない現状があるように思います。子供の抱える問題に対して専門家の配置を強化したり、外部の専門家、ボランティアの活用、また専門チームを作った対応などが急務と考えます。今の教育現場は子供個人の成長と、家庭の努力、また時間の経過による改善にたよりすぎです。しっかりとした教育を受けられる環境、安心して子供を預けられる環境を整えることは子育て世代を呼び込み少子化対策につながることに間違いはありません。保護者は敏感です。他をおいても優先させる事項だと考えています。しっかりと取り組まなければ小松島市の未来は希望がなくなると思います。また、都市計画の話もありましたが、当然のこととして子供の教育を都市計画に組み込んで意味ある形でしっかりと考えていただきたい。

佐野議員が街路灯の市による一括管理を要望していましたが、広域ごみ処理施設に35億ものお金を使おうとしている反面、この件についてどれだけのお金がかかるのかわかりませんが市民の安全をかんがえろとなんだか腑に落ちない気がしました。また、なぜ市が県道の街路灯の管理をするのかわかりません。管理を委託されるというならわかりますが、県道なのだから県が管理費を負担すればいいと思います。

全国的に街灯に関する同じような問題はあると思うのですが、他市町村による調査例、調査結果はないのでしょうか？またいろんな点で予算が足りないのであれば、ゴミ処理をふくめもう少し税金の使い方を吟味していただきたい。市長のやる気の問題！大いに同意見です。長期的な目でどのような市にしたいのか、今よく言われている地域循環型、地方創生における総合的かつ全体的な理念がなければ、その場しのぎの各問題に対する対策でしかなくなり後手になりがちだと思います。

また、空き家問題に関しては防災の観点からももっと真剣にまた早急に取り組むべき問題とおもいます。予算の少なさに驚きます。安全面から考えれば市が強硬な対策をとっても良いと思います。当然空き家対策も都市計画の大きな課題の1つだと思いますが。現在危険な空き家の撤去は急務なのは当然ですが、空き家を作らない対策、または建設時における規制、企業との協力、市民の教育などが必要ではないですか？

・本会議を傍聴してのご意見ありがとうございます。

教員の働き方改革については、教員の受け持っている業務の見直しを行うことは非常に重要な点だと思います。そのためには、どのような対処が必要か多くのご意見をいただきました。しっかりとした教育環境等の整備、どのようにまちづくりに組み込めるのか、いただいたご意見は、今後の取り組みへの参考とさせていただきます。

・本会議を傍聴してのご意見ありがとうございます。

街路灯、空き屋問題などの特に安全面を重視し、適切な財政負担の上、対処してほしいとのご指摘であったかと思えます。市政の取り組みに関しては、すぐに回答が出来るものではございませんが、いただいたご意見を念頭に、当局へ要望等して参りたいと考えております。

松下議員さんは若いのによく勉強してらっしゃるのだな、と思いました。防災に関しては小松島市はいろんな点で後手だと感じています。防災の放送から始まり、避難所の整備、地域の防災に関する格差、またとくに原発事故への対策のなさ(意識の低さ)。他市町村の取り組みなどもう少ししっかりとリサーチしてほしいと思います。

市長さんのトップとしてのご意見など聞かれていましたが、私は小松島に引っ越してきて8年が過ぎようとしています。小松島に住んでよかったな、とは未だ思えていません。日赤病院もあるのに子供の医療費は阿南市、徳島市に比べて負担が多いし、せっかく有機農法センターがあるのに食の安全を打ち出した地産地消や自給自足のような地域の中で職を賄って行く取り組みがなされていない。もったいないとおもいます。また教育現場における対応の悪さ、質の低さ。図書館の蔵書の少なさ。

大型客船がつける港があるのに、お金を落としてもらえる場所がない。またたとえ場所があってもキッシュレス化が進んでいないと海外のお客はお金を使うことができませんね。

小松島市にあるもの、小松島市にないもの、市民が必要としているものを調査して、ないものは誘致し誇れるものは市外へとアピールして行くなどの努力をして、小松島市と市外の産業とのバランスをとって、外から呼び込んだお金が市内に残り循環する割合をあげて行く工夫が必要だと思いました。

議会を見ていて地方行政の大変さはよく伝わりました。ですが、トップの小松島市を何に特化した市にしたいという理念がないのだろうか、ということとあっても伝わってこないなとも思いました。

正直日本国の現政権による様々な悪法や政策から市民を守るための対策、方策が考えられるのだろうかと不安になります。水道の民営化、何でもかんでもの広域化、種子法の廃止、TPPだのFTAだの。国の政策のおかしいところに対して物申すのも市議会の仕事だと思います。

よろしくお願いします。

思ったことを書き並べてみました。少し乱暴な意見もありますがお許してください。忖度ばかりしても物事はよくなりませんとおもいますので好き勝手に書かせていただきました。また、無知からの意見もありましよう、その点お許してください。

・本会議を傍聴してのご意見ありがとうございます。

防災に関しては、いつ起こるかも分からない震災等に備えるため市民の皆様の関心は高いと思います。本市議会の総務常任委員会においては、ここ数年「防災」をテーマに、議会の災害時の対応や役割などを検討しているところです。また、他自治体への視察や研究も行っています。今後とも、市民の皆様の不安を少しでも払拭できるような取り組みを行って参りたいと考えております。

また、小松島に住んでよかったとは思っていないのご意見は、非常に重く、また真摯に受け止めなければならないと感じております。ご指摘いただいた内容を議員へ伝えます。

・ご意見ありがとうございます。議員へ伝えます。

今後も、市議会の運営等に関し率直なご意見をいただければ幸いです。議会としても、市民の代表として、市等へ提言する機関であるとの意識を常に持ち取り組んで参りたいと考えております。